



豊後森機関庫公園に隣接し、機関庫と同年代に建設された米貯蔵倉庫をリノベーションした空間です。店内の客席からは、大自然をバックに行き来するJR九州のD&S列車を間近で感じながら、玖珠町産の特A米をはじめとした地元産のメニューを堪能できます。この施設は、『福祉と観光』のコラボとして、(社福) 暁雲福祉会によって運営されています。



その他、手作りパン、オリジナルクッキーなどのお土産品の販売を行っています。



google map



近代化鉄道遺産

豊後森機関庫ミュージアム

伝説の山 伐株山

幸運の滝 慈恩の滝

久留島武彦記念館

森のクレヨン

のんびりしましょ
LET'S RELAX



蒸気機関車 29612号

豊後森機関庫公園のもう一つの目玉が、機関庫の前で静態保存されている本物の蒸気機関車です。1919年～1974年の55年間にわたり活躍し、長崎に原爆が投下された時期には、多くの被災者を乗せて走りました。廃車となった後は福岡県で展示されていましたが、老朽化に伴い2013年に解体処分される予定でした。しかし、惜しむ声が多数寄せられ、きれいに改修され豊後森機関庫公園に展示されました。機関庫をバックに年代物の蒸気機関車がたたずむ光景は、驚くほどフォトジェニックです。

旧豊後森機関庫・転車台

現存する扇形機関庫（扇型の蒸気機関庫）としては九州に唯一の存在です。福岡県久留米市と大分市を結ぶ久大本線が開通したのは1934年のこと。当時の主要な交通手段である鉄道にとって、旧豊後森機関庫は蒸気機関車の水と石炭の補給基地として重要な車両基地でした。最盛期には25輛の蒸気機関車が機関庫に納まり、約200人の従業員が機関庫で働いていました。また当時、豊後駅には登山客や湯治客等の観光客も来町し、1日5,000人が駅を利用したと言われています。しかし、時は移ろい、機関車の動力がディーゼルに移っていったことにより、1970年に蒸気機関車及び転車台の需要はなくなり、豊後森機関庫の役目は終えました。



その後廃止されて半世紀近くが経ち、解体の危機が訪れます。しかし地元住人の保存及び国の登録有形文化財への署名活動により、20,000人以上の署名が集まり、今もなお当時の姿のまま保存されてきました。

そして、豊後森機関庫と転車台は2012年に国の有形文化財、2017年には日本遺産構成文化財となり、小さな町の大きな文化遺産として、町の代表的な観光地になっています。現在は敷地内も整備され「豊後森機関庫ミュージアム」も開設。「豊後森機関庫公園」として、時代の移ろいを見守り続けています。



豊後森機関庫ミュージアム



『歴史とおそぶ・まなぶ・たのしみ』をコンセプトに、町に住む人、町外から訪れる人が、鉄道の歴史にふれながら、鉄道を楽しむミュージアム。外国の方にも有名な JR 九州の D&S 列車 (デザイン&ストーリー) 「ゆふいんの森」「ななつ星 in 九州」などの観光列車等をデザインした、水戸岡鋭治氏が内外装のデザインを手がけ、水戸岡氏の制作品や、旧豊後森機関庫や鉄道の歴史に関する資料の展示。また、鉄道にまつわる絵本や木のプールを設置しています。電車にまつわる、折り紙、塗り絵、プラ板工作などで、子どもから大人までがゆっくり楽しめる空間を提供しています。

- 営業時間：10:00～16:00
- 定休日：毎週月曜日
- (月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日)
- 入館料：100円 (中学生以上)



ミニトレイン

豊後森機関庫公園の文化財や伐株山等の大自然を眺めながら、全長 316m のミニトレイン運行をお楽しみください。(大人も乗車できます。)

毎週日曜日 12:00～16:00 (雨天の場合は中止。12月～2月は運休。)

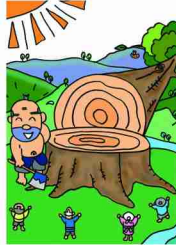
※乗車の際は運行維持費にご協力をお願いします。



むかしむかしの伐株山



切り倒した大木



むかしの伐株山



現在の伐株山



ハイジのブランコ



KIRIKABUHOUSE (展望ハウス)



「伐株伝説」玖珠町の物語

むかしむかし、天にもそびえる大きなクスの木がありました。木の陰はその村を覆いつくすため、作物が全く育ちません。困った里人は、大男のきこりを雇い、大木を切り倒しました。豊かな太陽の恵みを受け、里人は元気を取り戻しました。山里は美味しいお米や野菜の産地になりました。残った切株が目前にそびえる「伐株山」、そして、その山里は「くすまち」という名前になりました。また、ここまではくるめー「久留米」、倒れた木の長い崎つばが「長崎」

ふわりと葉つばが落ちて形がついた「博多」、鳥の栖が落ちた所が「鳥栖」など、大木が倒れたことで九州各地の地名がついたと伝えられています。めでたし、めでたし。山頂には車でも行け、「KIRIKABU HOUSE」、「ハイジのブランコ」、「360° パノラマ」がお迎えます。



玖珠町へのアクセス

- 福岡空港から車で 70 分
- 大分空港から車で 60 分
- 由布院駅から車で 30 分
- 博多駅から電車で 90 分
- 大分駅から電車で 80 分
- 由布院駅から電車で 30 分



玖珠町中アクセス



大分県玖珠町役場
 〒879-4492
 大分県玖珠郡玖珠町
 大字帆足268-5
 ☎ 0973-72-7153
 mail: syokou@town.kusu.oi.jp

大分県玖珠町観光協会
 〒879-4413
 大分県玖珠郡玖珠町
 大字帆足296-13
 ☎ 0973-72-1313
 mail: info@kusumachi.jp



慈恩の滝



体感温度 マイナス 5° 二段の滝からなり、「道の駅慈恩の滝」の駐車場から徒歩 1 分。滝の裏側にも行くことができ、時計回りに 1 周すると幸運が訪れるといわれています。ゆふいんの森号は、滝の前をゆっくり通過しますので、ぜひご覧ください。



久留島武彦記念館



瀬戸内海の小島に暮らす久留島武彦の口演童話家です。世界中の子ども達に童話を語り歩き、日本のアンデルセンと呼ばれた、久留島武彦に関する資料を展示しています。
<http://kurushimatakehiko.com/>

